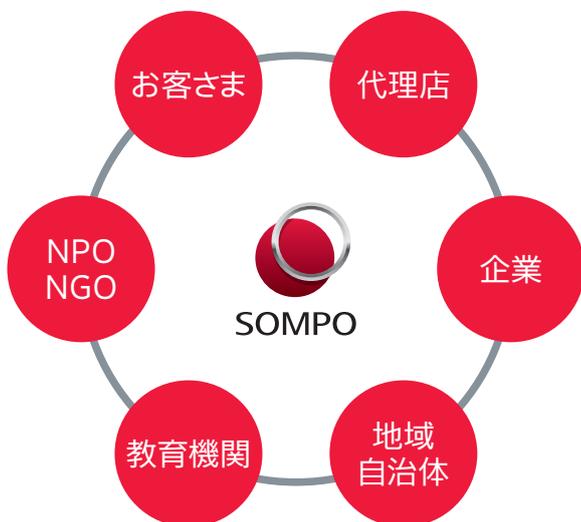


サステナビリティの取組み



1992年にリオの地球サミット・ジャパンデーに、経団連ミッシェンの団長として当時の安田火災(現損保ジャパン)の社長が参加したことを契機に、長年にわたりNPO/NGO、教育機関など多様性のある人材やネットワークを活用したさまざまな取組みを継続してきました。今後も、多様なステークホルダーとともに気候変動や生物多様性、地域コミュニティの強化に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

主な取組みのインパクト

防災ジャパンダプロジェクト

累計976回開催

累計参加者数 約126,000人 (2025年3月時点)

黄色いワッペン贈呈事業

61年継続開催

約7,286万枚 (2025年3月時点)

SAVE JAPAN プロジェクト

累計1,157回開催

累計参加者数 約68,600人 (2025年3月時点)

気候変動・生物多様性に対する取組み

● 中小企業の脱炭素経営支援サービスの提供



2024年12月から、中小企業の脱炭素経営支援を目的とした「脱炭素経営支援コンシェルジュ」を開始しました。中小企業が脱炭素経営をスムーズに開始するために、CO₂排出量可視化、温室効果ガス(GHG)排出量削減計画策定支援、省エネ診断前の相談などのメニューを簡便に利用できるサービスを提供しています。本サービス開始の背景は、大企業がSSBJ基準*1によりサプライチェーン全体のGHG排出量の計測と排出量削減の取組みが必須になることや、大企業が中小企業に排出量計測や脱炭素化への協力を要請することが増加している点にあります。本サービスの提供を通じて、自治体、商工会議所、地域金融機関等と連携し、中小企業の脱炭素経営を支援していきます。

*1:SSBJ基準/サステナビリティ基準委員会(SSBJ)が策定する日本におけるサステナビリティ情報の開示基準

● SAVE JAPAN プロジェクトの展開

2011年から地域の環境団体やNPO支援センター、日本NPOセンターと協働し、毎年全国で市民参加型の生物多様性保全活動を行う「SAVE JAPAN プロジェクト」を展開しています。13年間で携わった希少種は300種を超え、延べ1,157回のイベントを開催し、累計約68,600人以上の方にご参加いただきました(2025年3月末)。2023年からはEco-DRR*2やOECM*3を普及する観点を取り入れた活動も開始しています。

*2:Eco-DRR /生態系を活用した防災・減災

*3:OECM /国立公園などの保護地域以外で生物多様性保全に資する地域



大分県中津干潟の生き物観察会で、カブトガニの保全の意義を学ぶ子どもたち

地域コミュニティの強化

● 防災ジャパンダプロジェクト ～累計参加者数12万人突破～



将来を担う子どもたちとその保護者を対象に、体験型防災ワークショップ「防災ジャパンダプロジェクト」を実施しています。コンテンツの1つであるSOMPO流「逃げ地図」*づくりワークショップでは、災害発生時に避難地点へ到達するまでの時間を色分けし、避難方向を図示した「逃げ地図」づくりを通じて、参加者間のコミュニケーション形成、地域の助け合いである「共助」と防災や避難を自分ごと化して守る「自助」の形成に貢献しています。また、2025年には、オリジナル防災リュックを完成させるパズルゲーム「防災リュックをつくろう」、避難生活で役立つアイテムを学ぶことができる「SOMPOで学防ツチャ(まなぼっちゃ)」を開始し、平時からの備えの大切さを啓発しています。これらの活動を通じて、累計約126,000人(2025年3月末)にご参加いただきました。

*「逃げ地図」は株式会社日建設計の登録商標です。

● \みらいワクワク/子ども仕事体験フェスタ



未来を担う子どもたちの将来の選択肢を広げることや子どもたちが高い志を持つきっかけの創出を目的とした小学生向けの仕事体験イベントを実施しています。本イベントの開催を通じて子どもの貧困や産業の空洞化などの社会課題の解決や地方創生に貢献していきます。2022年の沖縄での開催をきっかけに、広島・埼玉・熊本・岐阜・奈良・福井で開催され、取組みの輪が全国各地へ広がっています。

● 黄色いワッペン贈呈事業



©2025 Pokémon. ©1995-2025 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc. ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリエーターズ・ゲームフリークの登録商標です。

交通安全を願って、毎年、全国の新小学一年生に、交通事故傷害保険付き「黄色いワッペン」を贈呈しています。この事業は、株式会社みずほフィナンシャルグループ・明治安田生命保険相互会社・第一生命保険株式会社とともに行っており、2025年で61回目となりました。

SOMPOグループでは、国内外のすべてのグループ会社が企業としての社会的責任を果たすために「グループサステナビリティビジョン」をはじめとしたポリシーを策定しています。

グループサステナビリティビジョン

SOMPOグループは、未来に向けた対話を通じてステークホルダーと積極的にかかわりあいながら、高い倫理観のもと国際的な行動規範を尊重し、気候変動や生物多様性などの環境問題、人権やダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン、地域社会への配慮などを自らの事業プロセスに積極的に組み込むとともに、社会に対して透明性の高い情報を積極的かつ公正に開示していきます。

また、常に一步先を見据えて、社会の安心・安全・健康に資する商品・サービスの提供をすることで、ソリューションプロバイダーとしてレジリエントで持続可能な社会の実現に貢献していきます。

グループサステナビリティビジョンの詳細は、SOMPOホールディングスの公式ウェブサイトが開示しています。
<https://www.sompo-hd.com/csr/system/vision/>